（仮称）新熊谷衛生センター整備事業

「熊谷市　深谷市　寄居町　大里広域市町村圏組合の解散に関する基本協定書」が令和7年2月28日に締結され、大里広域市町村圏組合（以下、「組合」という。）は解散されることになり、これまで共同処理をしていた、ごみ焼却施設の建設及び管理運営に関する事務が、各市町に承継されることになりました。

ついては、熊谷衛生センター及び江南清掃センターを統合した「（仮称）新熊谷衛生センター」を熊谷市単独で次のとおり建設します。

1　整備事業の基本的事項及び施設規模の再算定

組合で策定した「大里広域市町村圏組合ごみ処理施設整備基本構想」及び「新ごみ処理施設整備基本設計」で定められた建設候補地、処理方式及び事業方式等の基本的事項は承継し、熊谷市単独施設となったことによる処理区域及び処理人口の減少等を考慮し、処理能力の再算定を行いました。

2　（仮称）新熊谷衛生センター施設概要

施設名称	（仮称）新熊谷衛生センター	
	組合計画	熊谷市計画
建設候補地	現熊谷衛生センター敷地及び別府農村広場	
処理区域	熊谷市全域＋深谷市の一部	熊谷市全域
処理人口	198,945 人	178,297 人
処理能力	255ｔ/日	198ｔ/日
供用開始	令和 12 年 4 月	令和 14 年 4 月
処理方式	全連続燃焼式ストーカ炉×2 基	
発電施設	有（エネルギー回収型廃棄物処理施設）	
余熱供給先	（仮称）アクアピア２	
排水処理方式	無放流方式	下水道放流方式
事業方式	DBO 方式（設計・建設・運営を一括で民間委託）	
建設費	約 378 億円	約 442 億円
運営費（20 年間）	約 188 億円	約 229 億円
標準稼働日数	280 日/年	300 日/年

※建設費：設計費及び既設施設解体工事費は含みますが、下水道管布設工事費及び（仮称）アクアピア２建設費は含まれません。

3　処理能力（熊谷市計画）の内訳

可燃ごみ　＝１８０．３ｔ/日
助燃剤（（仮称）汚泥再生処理センターから）　＝　６．１ｔ/日
災害廃棄物（熊谷市内発生分を推定）　＝　１２．４ｔ/日
合計（処理能力）　＝１９８．８ｔ/日　≒１９８ｔ/日

4　（仮称）新熊谷衛生センター建設工事等工程表

番号	工事名	R8 年度	R9 年度	R10 年度	R11 年度	R12 年度	R13 年度	R14 年度	R15 年度	R16 年度	R17 年度
1	事業者選定業務委託										
2	配水管移設工事										
3	施工管理業務委託										
4	下水道管布設工事										
5	新工場棟建設工事		契約	本体工事着工			供用開始				
			実施設計								
6	既設第二工場解体工事										
7	新管理棟建設工事										
8	既設第一工場解体工事										
9	既設管理棟解体工事										
10	その他外構等工事										

5　施設配置計画

